



2021年11月11日

各位

愛媛銀行

「SDGs 宣言」の策定を支援しました！ ～株式会社大喜水質管理センター～

当行(頭取 西川 義教)は、お客さまの SDGs への取組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」を取り扱っております。

この度、本サービスを通じて、株式会社大喜水質管理センター様(愛媛県大洲市、代表取締役 藤岡 貴美子様)が SDGs 宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。当行は「ふるさと」とともに持続可能な取組みの輪を拡げ、地域課題の解決、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

記

1. 会社概要

会社名	株式会社大喜水質管理センター
所在地	愛媛県大洲市新谷甲 979-1
代表者	代表取締役 藤岡貴美子
業種	浄化槽・污水处理施設の設計・施工及び保守点検・清掃業

2. 重点項目



※SDGs 宣言の詳細は別紙をご参照ください。

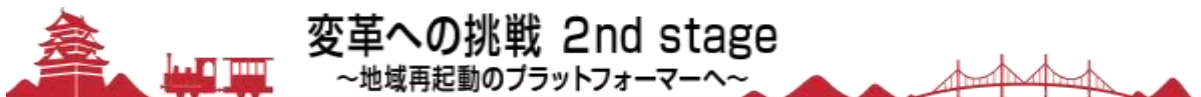
3. SDGs経営 立ち上げ支援サービスについて

SDGs の観点で、企業に期待される事項(非財務情報等)を整理した当行独自のチェックシートを用いてお客さまの取組みを評価分析いたします。現状把握から、今後取り組むべき優先課題をお客さまと探っていくとともに、診断結果に基づいた助言や、お客さま独自の「SDGs 宣言」策定支援を通じ、SDGs 経営をお手伝いいたします。

以上



愛媛銀行は持続可能な開発目標 (SDGs)を支援しています。



【お問い合わせ先】 愛媛銀行 企画広報部 TEL 089(933)1111





株式会社 大喜水質管理センター SDGs宣言

当社は、「【社是】感謝の心を持って 良い仕事をし 幸せに働く」

「【社訓】一、よいと思った事はすぐやります。一、悪いと思った事はすぐやめます。」

という社是・社訓のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年11月1日

株式会社 大喜水質管理センター

代表取締役 藤岡 貴美子



重点項目(ターゲット2030)

水から環境と生活を考える

水処理事業を通じて、川や海に住む生き物と人の健康的な生活を守ります。清流肱川を次世代に残すべく、自然環境の保全に努め、快適でより良い生活環境の実現に取り組めます。

【主な取り組み】

浄化槽他水処理施設の維持管理・工事、汚水・汚泥処理、排水管洗浄、災害時における上下水道等衛生管理の講習



循環型社会の実現

廃棄物の適正処理を通じて、廃棄物の発生抑制・資源の有効利用に努め、環境負荷の低減に取り組むとともに循環型社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

環境に対する方針の策定、排水を利用した水耕栽培、廃棄物を利用したバイオガス発電、使用済み天ぷら油の回収・活用、「おいしい食べきり宣言事業所」登録(食品ロス削減)、エコドライブ



働きやすい職場づくり

すべての社員が感謝の心を大切に、「見える化」を通じて、健康で安心して働ける働きやすい職場づくりに努めます。また、誇りとやりがいを感じられる職場を目指し、社員の幸せを追求し続けます。

【主な取り組み】

多段階評価による適正な評価、経営計画書の配布(全社員)、フレックスタイム制の導入、福利厚生施設の充実化、教育マニュアルの策定、スポーツジムの使用(会社負担)



地域社会への貢献

社是・社訓・会社方針のもと、地域のステークホルダーの皆さまと連携し、地域課題の解決・地域活性化に取り組む、持続可能な社会の実現に貢献する企業を目指します。

【主な取り組み】

社是・社訓・会社方針の明示(経営計画書)、空き家管理サービスの提供、地域DMO(観光地域づくり法人)や地方公共団体との協力、地元経済団体への参加、地元農産物を活用した地域経済への貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。